



# 彼女の瞳は何色が

**R-18**  
成年向け  
TOHO Project  
Fanbook  
For adult only



勢いとはいえ私が  
こんな事をするとは  
思っていなかった

男の股に顔をうずめ  
肉棒をしゃぶり  
あげるなんて

全部…

全部この男に  
出会ったからだ



そしてこの場に  
いる全員

発端は少し  
前のことだ



私はひとりの男を見つけた

その男は全身傷だらけで倒れていた

話を聞くと興味本位で洞窟に入り、誤って滑り落ちてしまったらしい

ただの気まぐれだった

私はその男を助ける事にした

傷のほうはそれ程酷くなく

すぐに回復していった

男が回復しあとは地上に返してやるだけだった

それだけの筈だった……

な……

……

ガラッ



よお  
パルスィ!

帰りが遅いから  
先にはじめさせて  
もらってるぞ



何をしてる  
のかしら  
あなた達は……ッ



ど……ども

巻き込まれた様にしか  
見えないんだけど



え?

ほれあの人間も  
待ちくたびれてたぞ



何ひとの家で勝手に  
酒盛りしてるのよ!

いやお前が助けた  
人間が元気になったって  
聞いてなそのお祝いだ!



おーし!

盛り上がってきたし  
そろそろはじめるか!



謝る事ないわ  
まふし

私がいっても  
変わらなかつただろうし

すみません  
パルスィさんが留守だから  
って止めはしたんですけど……





この盃に入った酒を  
零さずにまぐわって  
みせようツ!!

一番!  
星熊勇儀ツ!!

よっ!

ねっ!  
ねっ!

ツ!!

ぽっ!



ウオオオオオオツ!!



見事 酒を零させる事が  
できた者は私を  
好きにするがいいツ!

我こそはという者は  
かかってきなツ!!



勝負はサシだ!  
三人がかりじゃないと  
勝てないなんて不抜けた  
事は言わせないよ!

ただしッ!

残った者は  
そうだね



いつもの事よ

いいんですか  
あれ...



ヤマメ！キスメ！  
あんた達が相手してあげな！

はく  
い  
い  
よ  
よ



あ俺ヤマメ  
ちゃん  
俺は是非  
キスメちゃんと  
あんた達  
それはそれで  
なんか釈然と  
しないんだけど



さあ  
かかってきなッ！！

ふっふっふ…



俺は勇儀姐さん  
一筋ッス！  
嬉しいねえ  
でも手は抜かないよ

望む  
ところッス！





そんな状態でいられても  
目のやり場に困るわ



ななんか  
凄い事にな  
っちゃいまし  
たね



あなたも一緒  
に混ざって  
くれば？



なッ!?



確かにこんな  
状況ですから  
反応しちゃい  
ますけど…



でも  
僕は…



な

あ…う…

パルスイさん  
すごく綺麗だし可愛いですから  
惚れるなっつて方が無理ですし



いいきなり  
なにを…ッ!!

だって…



パルスイさんは  
僕を助けて  
くれて  
看病まで  
してくれて

それに…

あああああなた  
よよ酔っ払ってるんじゃないの……!?

なななんで私が  
綺麗とか可愛いに  
なるわけ……!?

なんだあ  
パルスィ?

それにお前だって  
この男が気に入ってた  
から面倒見てたんじゃ  
ないのか?

男の告白を無碍に  
するたあちと  
冷たいんじゃないかあ?

ちよつと  
勇儀ツ!?

私は  
別に……ッ!

んじやなんだ  
この男は私が  
頂いちまおうかねえ

なっ!?

なんでそこであなたが  
出てくるのよッ!  
関係ないでしょ!!

はっはっはっ!  
いやなに  
怖がってるように  
見たんでね

からかいたく  
なっただけさ

だ  
誰が怖がつて  
るですって!?

こんなの怖くも  
なんともないわよ!





やっぱり大きい  
こんなの全部入りきららない



くっ  
そんな先っぽ  
ぽっかり……ッ



うあっ

すっ……

気弱な性格のくせに  
変なところだけ立派にして



あなたのが大きすぎて  
全部面倒見てあげられないのよ

それにびくびく  
しっぱなしじゃない

さっきよりもまた  
ひと回り大きくなってる

自分だけ気持ち  
よくなるなんて  
なんて  
妬ましい







パルスィさんの胸  
あつたかくてやわらかくて  
凄く気持ちいいです

乳首がこいつの体に  
擦れてジーンズする

胸の中で脈打ってる  
伝わってくる

先っぽもこんなに  
真っ赤に腫らして

パルスィさん！  
もう……ッ！！







大丈夫ですか  
パルスイさん？

妬ましい



こんなに  
たくさん出して

これじゃこいつの匂いが  
体に染み付いちゃう

フシ  
フシ



あなただけひとり  
気持ちよくなって  
イクなんて…

え？

妬ましすぎる

ピロピロピロピロピロピロピロピロ



きゃあっ!?

パルスイさんツ!!



今度は僕がパルスィさんの事  
気持ちよくしてみせます!

だからパルスィさんの事  
もつと見せてください!!

ななな...

い...  
イヤだって言っても  
聞かないんでしょう?

なら好きに  
しなさいよ

はい  
そうします







好きにしていって  
いったでしょ

そんなのー々  
聞くんじやないわよ



挿入れますよ  
いいですか

パルスィさん



あんな凶暴なの  
私の中にはいるの

好きにしていって  
言ったはいいけどー



ああ  
入ってきちゃう









突かれる度に頭の奥まで響いてくる

こんな事され続けたら私おかしくされちゃう



私の膣内を無理やり押し広げてねじ込まれてる

弱いところだろうがどこだろうが構わず全部まとめて突き上げてくる



え？

イカされちゃう



人間のて掻き回されてイっちゃうッ

なんで抜いちゃうの













さつきまでより  
絡みついて  
吸い付いてくる

もつと奥までつて  
飲み込んでくる



あなたのが  
気持ちよすぎて

自分でも歯止めが  
きかないんだもの

しょ  
しょうがない  
じゃない









ま〜…

あ…

■奥付■

原作 東方Project / 上海アリス幻樂団  
 発行 広十練習帖 / 広弥  
<http://hiroju.blog95.fc2.com/>  
 発行日 2013/10/13  
 印刷 ねこのしっぽ様

※18歳未満の閲覧、購入禁止  
 複製、無断転載禁止

!?

ナカに出して  
 とはまた  
 大胆なこった

おーおー  
 お盛んだねえ







何瞳彼  
色は女  
かの

**R-18**  
成年向け  
TOHO Project  
Fanbook  
For adult only